

学科名	電子・電気科
コース名	電子工学コース
授業科目	通信システム2
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	須田 能充
実務経験	有
実務経験職種	プロフェッショナル・エンジニア
授業概要	通信システム1で学んだことを基に、通信システムに使われている技術を更に深く理解する。
到達目標	情報のデジタル化、多重通信、多元接続、OFDMなど通信技術や送信受信機器の回路などについて学び、技術と資格を兼ね備えた技術者となることを目標とする。
授業方法	デジタル、多重通信システム、衛星通信などについてシステムから構成・動作について学ぶ。国家試験などの演習を取り入れながら、通信技術の基礎を学ぶ。テキスト、既出問題（国試）の解説、模範解答や実際の動作を確認しながら授業を進める。
成績評価方法	試験・課題：80%試験と課題を総合的に評価する。小テスト：10%授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：10%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。
履修上の注意	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。第1級陸上特殊無線技士の認定に必要な科目である。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。
教科書・教材	1・2陸技受験教室2無線工学A第2版／資料を配布

授業計画

第1回	多重通信の意義と基礎理論
第2回	無線送受信装置1
第3回	中継装置
第4回	デジタル変調方式
第5回	デジタル移動通信システム
第6回	地上デジタル放送技術
第7回	AM・FM多重放送技術
第8回	GPS技術